

## 教育委員会の所管する事務事業の管理・執行の状況

### 宮津市教育委員会の所管する事務事業の管理及び

### 執行の状況の点検及び評価に関する報告書

(令和元年度実施事業)

#### 1 「宮津市教育振興計画」目標値・指標値進捗状況一覧

宮津市教育振興計画の計画期間（平成 28 年度～平成 32 年度）における各施策の目標値・指標値の実績を一覧にし、併せて目標値に対する進捗状況をまとめ、施策の進捗管理に努めた。

#### 2 教育委員会事務事業総括書

宮津市教育振興計画の基本方針 1 から基本方針 3 における令和元年度の主要事業について、事業実績、成果、課題・検証を自己評価するとともに、基本方針としての総括としてまとめた。

基本方針 1 明日の宮津を創る子どもの育成

基本方針 2 生涯にわたる充実した豊かな学び

基本方針 3 誇りと愛着のある地域文化の保存・活用

宮津市教育委員会

意見書

竺沙知章(京都教育大学)

はじめに

本意見書は、令和元年度の教育委員会事務事業総括書について、宮津市教育大綱、宮津市教育振興計画に基づき、教育委員会事業総括書、令和元年度決算事業等説明資料、令和元年度市政資料集、並びにWeb上で公開されている総合教育会議、教育委員会会議の議事録や会議での配布資料などを参考にして、意見をまとめたものである。

宮津市では、平成23年3月に「みやびビジョン2011」を策定し、市の総合的な振興計画が示され、その中で「教育の充実と人材育成」が重要な基本施策とされている。このビジョンに基づき、宮津市教育大綱、宮津市教育振興計画が策定され、「教育のまちみやび」を基本理念として総合的に教育振興に取り組んでいると評価することができる。

教育委員会の活動状況をみると、例年通りの会議が開催され、また学校行事等への参加もなされている。令和元年度の3月は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、急遽、休校が求められるなど、異例な対応が求められる状況であったが、感染症防止対策に万全を期して、卒園・卒業式に教育委員が出席していた。貴重な経験となったことと思われる。

また教育委員会会議後に、研究協議会が開催され、学力状況調査の結果、小中一貫教育カリキュラム「ふるさとみやび学」、コミュニティ・スクールの導入などをテーマに、教育委員が研究協議を行っており、それにより教育委員会での協議の質をいっそう高めることが期待される。注目すべき取り組みである。

基本方針1「明日の宮津を創る子どもの育成」について

小中一貫教育を中核にして、就学前を含んだ学校教育の充実を図り、市が目指す人間像に向けた子どもの育成に取り組んでいる。小中一貫教育の体制が整備されつつあると評価できる。さらに体制整備に満足せず、一貫教育による質の向上、学びの深化が目指されており、次年度以降、さらに充実していくものと期待できる。その点で、各学院、4小連携の取り組みにおいて、質の高い教育実践を生み出す活動が活発に展開されている点が注目される。昨年度と比べて、協働の取り組みが進展し、目標を共有しながら授業改善に取り組んでいると評価できる。

また宮津市の特徴は、「質の高い学力」を目標に掲げ、新学習指導要領の基本的な考え方を見据えながら、深い学びの実現に向けて、その取り組みを進めている点にある。令和元年度から、京都府の「未来を拓く学校づくり」推進事業の指定を受けて、3年間かけて、認知能力と非認知能力とをバランスよく育てる教育の研究に取り組んでおり、就学前からの非認知能力を育む研究に、宮津学院で取り組み、その成果を小中一貫教育の推進に活かそうとしている点が注目される。学力観を広げて、子どもの学びに対する見方を深めていくことにつながっていくものと思われる。就学前教育との関係も視野に入れて、小中一貫教育が展開していくものと期待できる。

平成30年度に引き続き、学力サポートコーディネーターを配置して、算数・数学の指導力向上に取り組まれるなど、「学力向上プラン」に基づく実践が展開されている。指導力向上を課題として、着実にその取り組みがなされていると言える。それが、小中一貫教育の推進体制の中に位置づけられ、保幼小中の教職員が協力して、その目標に向けた取り組みが展開されている。そうした環境整備を教育委員会事務局が着実に進めている成果が表れていると思う。

さらに、小中一貫教育の推進に関しては、コミュニティ・スクールの取り組みが注目される。令和2年度からの本格導入に向けて、コミュニティ・スクール推進コーディネーター(指導主事)が教育委員会事務局に配置され、その導入の準備が進められている。

以上から、学力向上プランに基づく活動、「未来を拓く学校づくり」推進事業を中心とした「質の高い学力の充実・向上」の取り組みと、コミュニティ・スクールの導入による「地域とともにある学校づくり」を一体的に進めていくことが目指されており、明確で志の高いビジョンに基づく教育が推進されていると評価できる。今後も継続され、その質の充実を図っていただきたい。

その他、教育振興計画の進捗状況の資料を見ると、不登校の問題が気にかかる。その出現率は、小学校については、平成26年度よりかなり減少しているが、中学校は若干ではあるが増加してい

る。令和2年度に0%とすることが目標とされているが、その達成は極めて難しい状況にある。不登校の増加傾向は、全国的なものであり、その現実にしかりと向き合うことが重要になっていると言える。不登校の減少を目標とするというよりは、不登校を産み出している要因を分析し、その課題に向き合うことを目標とすることが必要であろう。

基本方針2「生涯にわたる充実した豊かな学び」について

「ひとづくり」「まちづくり」を目指した生涯学習の体制の整備が着実に進められていると言える。生涯学習で市民の学びが地域に還元されることの必要性が、総合教育会議でも協議されており、学校教育も含めて、まちづくりと子どもも含めた市民の学習とを関連づけて、まちづくりの成熟が目指されている。公民館連絡協議会においてコミュニティ・スクールが取り上げられ、協議されており、総合教育会議においても生涯学習の議論の中でもコミュニティ・スクールに触れられていることから、地域と学校とのつながりを充実させようとしていることが、よく伝わってくる。図書館、公民館の整備がすすめられ、その体制が整えられている。

また令和元年度は新規事業として、スポーツ推進計画に基づく施策の実施、第1回宮津市市民スポーツDAYが行われ、生涯スポーツ社会の実現に向けた取り組みも進められている。東京オリンピックの開催と連動させて取り組むことで、市民の意識も高まることが期待される。さらに充実することが期待される。

その他、高齢者のための教育(宮津市すこやか大学)、障害者教育や人権教育のための事業も引き続き実施されている。いずれも市全体の計画の趣旨を踏まえた取り組みが実施されている。すなわち「宮津市高齢者保健福祉計画」「宮津市障害者計画」「宮津市人権教育・啓発推進計画(第2次)」の趣旨を踏まえた事業が計画され、実施されている。計画的、体系的に事業が策定され、それに基づいて事業が着実に進められていると評価できる。

基本方針3「誇りと愛着のある地域文化の保存・活用」について

宮津市の財産である文化財をいかに活用していくかは、まちづくりの点で重要な事業と言える。文化財を保護、保存することと、それにより市民の生活、生き方が豊かになっていくことが、うまく結びついていくことが重要であろう。そのためにも保存が重要であるとともに、新規で取り組まれる啓発活動を充実させることが必要となると思う。それは、生涯学習ともかわり、学校教育とも深く関係することである。継続して取り組んでいただきたい。

今後の課題

新型コロナウイルス感染症への対応は、極めて重要な課題であり、令和2年度では、様々なこととに配慮し、試行錯誤しながらの教育の推進がなされているものと推察する。そうした取り組みは、学校教育の意義、そのあり方を見直すことになっているはずである。どのように対応をしたのか、その際にどのようなことが生じたのか、ていねいに記録として残し、年度末には、その分析、検討を行い、今後活かす点検、評価を行うことが求められるであろう。その意味で、令和2年度における点検、評価は、これまで以上に重要である。後世の検証にも耐えられる資料作成を心がけていただきたい。

そうした取り組みの中で、子どもたちにどのような変化が生じているのか、その様子をしっかりと見取ってもらいたいと思う。表面上に表れている様子だけでは把握できない感情があるはずで、それがプラスにもマイナスにも影響を与えうるであろう。従来の向き合い方ではとらえきれないことがあるのではないと思われる。教師の子どもも理解、そして学校が存在する意義を改めて見直し、その省察に取り組むことが必要であると思う。

教育委員会としては、そのような検討がなされるような環境を整備することが重要な使命になると思う。学校においてどのようなことが生じているのか、その観察と分析をていねいにするとともに、学校が、教師にとっても、子どもにとっても、そして保護者や地域にとっても、安心できるよりどころとなり、成長できる場になるように、これまで取り組んでこられた事業の成果を活かしつつ、新たな社会状況を踏まえて事業の計画を進めていっていただきたい。

# 宮津市教育振興計画の進捗状況と今後の重点

■ 継続    □ 新規・充実

基本方針	施策の体系	主な目標指標			R元の主要な取組	R2の重点方針	
		目標指標	H26	H32			R元
【基本方針1】明日の宮津を創る子どもの育成	学びの基礎を育てる教育・保育の充実	入園児数	45名	90名	50名	<ul style="list-style-type: none"> <li>■3歳児教育・一時預かり(H27～)の継続実施</li> <li>■幼稚園・保育所へのAETの派遣継続</li> <li>■宮津市版教科・領域等カリキュラム(保幼小接続カリキュラム)に基づいた保幼小連携の推進</li> <li>□幼児教育・保育の無償化開始(R元.10～)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■幼稚園の体制強化</li> <li>■保幼小接続カリキュラムによる幼児教育の実践</li> </ul>
	3歳児教育の実施	0園	2園	2園			
	一時預かり実施数	0園	2園	2園			
	職員の全体研修数	1回	4回	1回			
	質の高い学力の充実・向上	質の高い学力を育む	(小)全国平均以下	全国平均以上	(小)一部全国平均以上(国語A)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■キャリア教育、ふるさと学習の実施</li> <li>■全国学力テストの結果分析及び教育活動改善検討</li> <li>■国際理解教育(AET派遣)</li> <li>■学力向上に向けての指導力向上対策/宮津市学力向上プランの推進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・英語検定、漢字検定の全員受検(受検者への全額補助制度)</li> <li>・学力サポートコーディネーターの配置による算数・数学の指導力向上</li> <li>・小学校英語教科化の実施(専科教員配置、小学校教諭の英語指導力向上等)</li> </ul> </li> <li>■小中一貫教育推進基本計画に基づく取組推進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・栗田学院の本格実施、宮津学院での試行実施</li> <li>・4小学校連携事業の研究実践の推進</li> <li>・市民啓発の推進</li> </ul> </li> <li>□教科・領域等カリキュラムに基づく教科指導等の実践</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■学力向上に向けての指導力向上対策/低学力対策</li> <li>■キャリア教育、「ふるさとみやづ学」の実施</li> <li>■小中一貫教育推進基本計画に基づく取組推進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮津学院の本格実施、4小学校連携事業の研究実践の推進</li> <li>・市民啓発の推進</li> </ul> </li> <li>※学力向上対策の強化                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・英語検定、漢字検定の全員受検(受検者への全額補助制度)</li> <li>・学力サポートコーディネーター(配置)による算数・数学の指導力向上</li> <li>・小学校英語教科化の実施(小学校教諭の英語指導力向上等)</li> </ul> </li> <li>□教科・領域等カリキュラムに基づく教科指導等の実践と検証</li> <li>□ICT機器を活用した授業の推進</li> <li>□プログラミング教育に向けた研究</li> </ul>
		(中)一部全国平均以下	(中)全国平均以上				
	心身ともに健やかな子どもの育成	不登校児童生徒の出現率	(小)0.35%	0%	0.14%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■不登校児童生徒への対応(教育支援センター)</li> <li>■全小中学校へのいじめ調査の実施、検証</li> <li>■道徳教育・ボランティア活動</li> <li>■人権教育の推進</li> <li>■食育推進計画に基づく食育推進</li> <li>■センター方式給食の実施(4小学校・2中学校)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・給食費の公会計化(センター方式給食校)による管理</li> <li>・調理・配送等業務民間委託により運営</li> </ul> </li> <li>■学校給食委員会の開催</li> <li>・学校給食食材調達制度の運用ほか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■教育支援センターと連携した教育相談体制の構築</li> <li>□令和3年度からの幼稚園給食開始に向けた準備</li> <li>■センター方式給食の運営及び食育の推進</li> <li>■学校給食委員会の運営</li> </ul>
		(中)3.28%		3.98%			
		いじめの認知件数/年	(小)389件	減少させる	(小)235件		
			(中)56件		(中)86件		
	いじめの年度内解消率/年	(小)99.7%	100%	(小)95.3%			
		(中)100.0%		(中)32.6%			
特別支援教育の充実	中学校給食	0%	100%	100%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■教育相談会・教育支援委員会による就学指導</li> <li>■小中学校への特別支援教育支援体制の充実</li> <li>■適切な就学指導のための保・幼・小連携シートの活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■教育相談会・教育支援委員会による就学指導</li> <li>■小中学校への特別支援教育支援体制の充実</li> <li>■全幼稚園・保育所(園)小中学校における教育支援計画・個別の指導計画作成</li> </ul>	
就学前の教育・保育環境の充実	市立幼稚園の空調整備	26.7%	100%	77.3%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■保育料等の軽減(H27～)の継続実施</li> <li>□幼児教育・保育の無償化開始(R元.10～)</li> <li>■ひとり親世帯・多子世帯への幼稚園保育料の軽減拡大</li> <li>■幼稚園ひろばの実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■幼稚園ひろばの実施</li> </ul>	
	市立幼稚園・保育所トイレの洋式化	36.0%	100%	100%			
	幼稚園ひろばの実施	1園	2園	2園			
学校教育環境の整備・充実	市立小中学校の耐震化	91.2%	100%	100%	<ul style="list-style-type: none"> <li>【安全で良好な教育環境の整備】</li> <li>■養老小・府中小の統合に向けた地元協議</li> <li>□栗田小・吉津小・府中小・日置小及び養老小空調機器整備</li> <li>■宮津小学校北校舎の解体及び外構整備(給食棟解体、駐車場整備ほか)</li> <li>□宮津幼稚園及び栗田幼稚園空調機器整備、トイレ改修(洋式化)</li> <li>□吉津のびのび放課後児童クラブ整備</li> <li>□宮津小学校受水槽、高圧受電設備改修</li> <li>■養老中と橋立中の統合に伴う専用スクールバス(2台)の運行</li> <li>■4小連携事業の取組推進</li> <li>【子どもの貧困対策】</li> <li>■まなび生活アドバイザー、スクールカウンセラーの配置による教育支援</li> <li>■就学援助費(国基準に伴う新入学学用品費の単価アップ)の拡充</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□2幼稚園における給食配膳室等の整備</li> <li>□学校ICT環境の充実(校務用PCのタブレット化)</li> <li>■4小連携事業の更なる取組推進</li> <li>■就学援助費(新入学学用品費)の入学前支給</li> </ul>	
	非構造部材の耐震対策	26.5%	42%	44.4%			
	市立小学校の空調整備	4.9%	53%	79.6%			
	市立中学校の空調整備	11.9%	44%	54.8%			
	学校敷地内等での運動施設数	1箇所	3箇所	3箇所			
放課後児童クラブの充実					<ul style="list-style-type: none"> <li>□府中のびのび放課後児童クラブの開設、法人委託での運営開始(府中小校舎内)</li> <li>□栗田のびのび放課後児童クラブの開設、法人委託での運営開始(栗田小敷地内)</li> <li>□吉津のびのび放課後児童クラブの施設整備(吉津小校舎内)</li> <li>□吉津のびのび放課後児童クラブの法人委託化の協議、調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□吉津のびのび放課後児童クラブの移転(吉津小学校校舎内)、法人委託化の協議、調整</li> </ul>	

# 教育委員会事務局事業総括書

(様式1)

## 基本方針1 明日の宮津を創る子どもの育成

### 教育委員会全般

1	教育委員会活動費／教育委員会事務局経費	■教育委員会：15回／年 ■総合教育会議：1回／年	■総合教育会議における教育振興計画の進捗状況等の確認 ■教育委員会事務局事業点検評価の実施
2	私立幼稚園振興助成事業／幼稚園教育振興事業	■幼稚園振興費補助金：6人 ■私立幼稚園就園奨励費補助金：23人 ■第3子以降保育料無償化補助金：1人	【H32目標】公立幼稚園入園児童数：90名 ■公立幼稚園入園児童数：50名(H30：59名) ■私立幼稚園教育の振興と保護者の経済的負担の軽減 ■保育・教育無償化(10.1～)の実施
3	小中一貫教育推進事業	■宮津市教育フオオラムの開催(1回) ■小中一貫教育専任職員の配置(1名)	■小中一貫教育導入と併せて取り組む学力向上プランの実施 ■宮津市版教科書・領域等カリキュラムに基づいた指導
4	小学校・中学校教育振興事業	■特別支援教育支援員配置(小10人・中3人) ■漢字検定料(小247人・中98人)・英語検定料補助(中190人)	【H32目標】高い学力を育む：小6・中3全国平均以上 ■通常学級に在籍する要配慮児童等への教育支援充実 ■全国学力・学習状況調査の正答率：中3 全国平均以上
5	英語指導事業	■英語指導助手配置(小学校)：1名 ■英語指導助手配置(中学校)：1名	■全幼稚園・保育所等への共通した国際理解教育の提供 ■英語指導助手の生の英語授業による児童生徒のリスニング能力の向上、外国人とのコミュニケーション能力の育成
6	いじめ防止対策推進事業	■児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査	【H32目標】いじめの認知件数／発生率：減少させる ■認知件数(小235件・中86件) ■発生率：小2.24%・中2.8% ■解消：小224件・中28件／解消に向け取組中：小11件・中58件
7	学校給食運営事業	■民間委託によるセンター方式給食の実施 ■宮津市学校給食委員会との関係 ■センター方式を導入した学校の給食費の公会計による管理 ■学校給食食材調達登録制度の運用と食育の推進	■中学校給食及び民間委託によるセンター方式給食の継続実施(小学校4校、中学校2校)
8	教育支援センター事業	■教育相談室「こころのまど」 ■適応指導教室「こころのひろば」	【H32目標】不登校児童生徒の出席率：0% ■不登校児童生徒の居場所づくり、登校支援実施 ・R元不登校児童生徒の出席率：小0.14% 中3.65%
9	特別支援教育の充実	■宮津市教育支援委員会 ■特別支援教育支援員配置(小10人・中3人)(再掲)	■幼児・児童生徒の就学等に向け、適正な教育支援 ■通常学級に在籍する要配慮児童等への教育支援充実 ■障害を理由とする差別的解消の推進に関する職員対応要領の策定
10	幼稚園・小中学校管理運営事業	■幼稚園2園、小学校6校、中学校2校 ■小規模校における児童のより良い教育環境の確保	■幼稚園・小中学校施設の維持管理の向上 ■小規模校(3小)合同学習の開催
11	スクールバス運行・購入事業／遠距離通学児童・生徒援助事業	■児童生徒の安全確保のためスクールバス(9路線)の運行 ■公共交通機関利用児童生徒への遠距離通学費補助金支給	■遠距離通学する児童生徒の通学時の安全確保が図られた ■再編後の橋立中に通う生徒の通学のため専用スクールバス(2台)を運行 ■生活交通の確保が図られた
12	就学児童・生徒援助事業	■新入学学用品費の入学前支給の実施	■就学援助により経済的理由による非就学児童生徒は発生していない
13	小学校・中学校・幼稚園施設整備事業	■【繰越分】宮津小学校北校舎の解体及び外構整備(給食棟解体、駐車場整備ほか) ■トイレの洋式化(宮津幼、栗田幼) ■空調機器整備(栗田小、宮津小、府中小、日置小、養老小、宮津幼、栗田幼) ■吉津小理科室移転整備、栗田小外構整備 ■【繰越分】宮津小受水槽・高圧受電設備改修	■長寿命化計画を策定し、予算の平準化、維持管理コストの削減を図りながら、効率的・効果的な施設整備が必要 ■非構造部材の耐震化(特に屋内運動場の吊り天井)
14	のびのび放課後クラブ事業	■直営クラブ4箇所 ■民営クラブ1箇所 ■吉津小学校校舎内での開設、法人委託化に向けた整備、調整	【H32目標】学校型放課後・学校敷地内での運営施設数：3箇所 ■学校敷地内運営施設数：3箇所 ■直営クラブ：定員202名→実利用児童数180名 ■民営クラブ：定員20名→実利用児童数20名 ■栗田のびのび放課後児童クラブ、府中のびのび放課後児童クラブの学校敷地内等での開設、法人委託での運営開始 ■吉津のびのび放課後児童クラブの令和2年度からの学校校舎内での開設、法人委託での運営開始に向けた整備等 ■吉津小学校校舎内に、放課後児童クラブを整備

# 教育委員会事務局事業総括書

(様式1)

## 基本方針1 明日の宮津を創る子どもの育成

### 教育環境の整備・充実

10	幼稚園・小中学校管理運営事業	■幼稚園2園、小学校6校、中学校2校 ■小規模校における児童のより良い教育環境の確保	■幼稚園・小中学校施設の維持管理の向上 ■小規模校(3小)合同学習の開催
11	スクールバス運行・購入事業／遠距離通学児童・生徒援助事業	■児童生徒の安全確保のためスクールバス(9路線)の運行 ■公共交通機関利用児童生徒への遠距離通学費補助金支給	■遠距離通学する児童生徒の通学時の安全確保が図られた ■再編後の橋立中に通う生徒の通学のため専用スクールバス(2台)を運行 ■生活交通の確保が図られた
12	就学児童・生徒援助事業	■新入学学用品費の入学前支給の実施	■就学援助により経済的理由による非就学児童生徒は発生していない
13	小学校・中学校・幼稚園施設整備事業	■【繰越分】宮津小学校北校舎の解体及び外構整備(給食棟解体、駐車場整備ほか) ■トイレの洋式化(宮津幼、栗田幼) ■空調機器整備(栗田小、宮津小、府中小、日置小、養老小、宮津幼、栗田幼) ■吉津小理科室移転整備、栗田小外構整備 ■【繰越分】宮津小受水槽・高圧受電設備改修	■長寿命化計画を策定し、予算の平準化、維持管理コストの削減を図りながら、効率的・効果的な施設整備が必要 ■非構造部材の耐震化(特に屋内運動場の吊り天井)
14	のびのび放課後クラブ事業	■直営クラブ4箇所 ■民営クラブ1箇所 ■吉津小学校校舎内での開設、法人委託化に向けた整備、調整	【H32目標】学校型放課後・学校敷地内での運営施設数：3箇所 ■学校敷地内運営施設数：3箇所 ■直営クラブ：定員202名→実利用児童数180名 ■民営クラブ：定員20名→実利用児童数20名 ■栗田のびのび放課後児童クラブ、府中のびのび放課後児童クラブの学校敷地内等での開設、法人委託での運営開始 ■吉津のびのび放課後児童クラブの令和2年度からの学校校舎内での開設、法人委託での運営開始に向けた整備等 ■吉津小学校校舎内に、放課後児童クラブを整備

### 【総括】

○ 高い学力の充実・向上  
 ・小中一貫教育では、「小中一貫教育推進基本計画」、「学力向上プラン」、「宮津市版教科書・領域等カリキュラム」に基づいて、基本方針の具体化と教育施策の明確化、各教科の指導内容の共有化を図るなど、小中一貫教育の令和2年度全面実施に向けた取組を進めることができた。  
 ○ 心身ともに健やかな子どもの育成  
 ・学校給食運営事業では、食育の推進及び平成30年度2学期からの中学校給食とセンター方式給食等の継続的な運用を行った。  
 ○ 教育環境の整備・充実  
 ・普通教室のエアコン整備100%を達成するなど、良好な教育環境の整備を推進することができた。  
 ・就学児童生徒援助事業では、新入学児童生徒学用品費の入学前支給の継続、卒業アルバム代の品目追加を実施し、児童生徒の保護者の経済的負担の軽減をさらに拡充することができた。  
 ○ 放課後児童クラブ事業  
 ・令和元年度から栗田小学校、府中小学校敷地内に新設し、社会福祉法人に委託し運営を開始した。また、市設置の吉津のびのび放課後児童クラブについて、令和2年度からの吉津小学校校舎内での開設準備ができた。さらに、開設時間を午後7時まで延長し、受け入れ環境の充実を図ることにより更なる保護者の支援につながった。

# 宮津市教育振興計画の進捗状況と今後の重点

■ 継続    □ 新規・充実

基本方針	施策の体系	主な目標指標				R元の主要な取組	R2の重点方針
		目標指標	H26	H32	R元		
<b>〔基本方針2〕生涯にわたる充実した豊かな学び</b>	<b>1 生涯学習の充実</b>	市民一人当たりの 図書の出冊数	6.5冊	10.0冊	9.4冊	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 公民館活動等における現代的課題(人権問題・国際交流・地域課題等)についての学習機会の充実                             <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 健康づくり事業を公民館事業として実施</li> </ul> </li> <li>■ 夏休み小学生英語合宿(12名)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 宮津高等学校等の連携</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 公民館活動等における現代的課題(人権問題・国際交流・地域課題等)についての学習機会の充実                             <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 地域の課題について、公民館事業として実施</li> </ul> </li> </ul>
	<b>2 生涯スポーツ社会の実現</b>	成人の週1階以上の スポーツ実施率	36.1% (平成25年度)	50.00%	32.3% (平成29年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ スポーツ振興計画に基づく施策の実施                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ライフステージに応じたスポーツの推進</li> <li>・多様なスポーツを支える環境の充実</li> <li>・まちに夢と元気を与える競技スポーツの振興</li> <li>・スポーツ交流によるまちの元気づくりの推進</li> </ul> </li> <li>□ 第1回宮津市民スポーツDAYの実施 (10/14開催 市民体育館 参加者200名)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ スポーツ振興計画に基づく施策の実施                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ライフステージに応じたスポーツの推進</li> <li>・多様なスポーツを支える環境の充実</li> <li>・まちに夢と元気を与える競技スポーツの振興</li> <li>・スポーツ交流によるまちの元気づくりの推進</li> </ul> </li> <li>■ 第2回宮津市民スポーツDAYの実施                             <ul style="list-style-type: none"> <li>→ SOMPOボールゲームフェスタin宮津との共催</li> </ul> </li> </ul>
	<b>3 社会教育施設の整備・充実</b>	市民一人当たりの 図書の出冊数	6.5冊	10.0冊	9.4冊	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 図書館の機能充実                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮津市立図書館基本的運営方針に基づく運営(蔵書の拡充、図書館ボランティアによる運営協力等)</li> </ul> </li> <li>■ 公民館、社会教育活用施設                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化した施設の改修に向けた年次計画の策定                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 日置地区公民館移転改修実施設計</li> <li>市民体育館トレーニング機器更新及び増設(ランニングマシン)</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 図書館の機能充実                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮津市立図書館基本的運営方針に基づく運営(蔵書の拡充、図書館ボランティアによる運営協力等)</li> </ul> </li> <li>■ 公民館、社会教育活用施設                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮津市公共施設再編方針による施設管理                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 日置地区公民館移転改修工事</li> <li>市民体育館トレーニング機器更新(サーキットステーション)</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>
	<b>4 家庭や地域の教育力の向上</b>	-	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 講演会等実施による家庭教育の場の提供                             <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 青少年健全育成の課題解決に向けた研修(6/21開催 参加者66名)</li> </ul> </li> <li>■ 子育て支援施設と協働した取り組み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 講演会等実施による家庭教育の場の提供                             <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 青少年健全育成の課題解決に向けた研修</li> </ul> </li> <li>■ 子育て支援施設と協働した取り組み</li> </ul>
	<b>5 人権教育・啓発の推進</b>	-	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 人権講座の積極的展開 ~地域・職場・学校等様々な場面で~ (6/13 第1回人権問題研修会 参加者105名 10/24 第2回人権問題研修会 参加者70名)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 人権講座の積極的展開 ~地域・職場・学校等様々な場面で~</li> </ul>

# 教育委員会事務局事業総括書

(様式1)

## 基本方針2 生涯にわたる充実した豊かな学び

■ 生涯学習の充実	
1 生涯学習推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 社会教育委員会の開催 3回/年</li> <li>■ 青少年健全育成事業</li> <li>■ 宮津市すこやか大学の開設 受講者350名</li> </ul>
2 公民館管理運営事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 中央公民館・地区公民館を中心とした公民館事業の実施</li> </ul>
3 国際交流事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 小学生夏休み英語合宿の開催 参加者12名</li> </ul>

## ■ 生涯スポーツ社会の実現

4 スポーツ活動推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ スポーツ推進委員の設置 11名</li> <li>■ 巡回ニュースポーツ教室の実施 9地区17回 参加者128名</li> <li>■ 子どももスポーツ教室・大会の実施 ヨット教室</li> <li>■ 宮津市スポーツ協会運営補助</li> <li>■ 全国大会等スポーツ大会出場選手奨励金の交付 28件</li> <li>■ 四都市体育大会等スポーツ大会への支援</li> </ul>
--------------	--

## ■ 社会教育施設の整備・充実

5 社会教育活用施設管理運営事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 社会教育活用施設の管理運営 4地区7施設</li> <li>■ 体育館利用者件数 984件</li> <li>■ フラント利用者件数 538件</li> </ul>
6 図書館管理運営事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 宮津市立図書館協議会の開催 3回/年</li> <li>■ 令和元年度事業計画、福知山市立図書館視察ほか</li> </ul>
7 公民館施設整備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 日置地区公民館移転に係る実施設計業務</li> <li>■ 地元建設委員会との協議により、施設整備内容を設計に反映</li> </ul>

## 基本方針2 生涯にわたる充実した豊かな学び

■ 家庭や地域の教育力の向上	
8 青少年教育推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 青少年問題協議会の開催 1回/年</li> <li>■ 青少年健全育成事業(再掲)</li> <li>■ 子どもものびのび体験活動事業(陶芸、工芸、料理教室等)</li> <li>■ わくわく星座教室、夏休みおもしろ体験教室の開催</li> <li>■ 家庭教育講演会の開催 2回/年</li> </ul>
■ 人権教育・啓蒙の推進	
9 障害者教育推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 視覚・聴覚障害者成人講座の開催 2回/年 参加者24名</li> <li>■ 障害者青年学級の開催 41回/年 参加者延べ人数224名</li> </ul>
10 人権教育推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 宮津市企業人権教育推進協議会への支援</li> <li>■ 人権問題研修会の開催 2回/年 参加者175名</li> <li>■ 人権講座の開設、支援・4講座</li> <li>■ 研修会、人権カレンダーの作成</li> </ul>

## 【総括】

○生涯学習の充実  
公民館活動を中心に、各種生涯学習事業を実施したほか、青少年教育・障害者教育・人権教育・高齢者教育について、様々な取組みを実施することにより、各ライフステージ、各課題ごとの学習機会の提供が図れた。

○生涯スポーツ社会の実現  
子ども達もスポーツから競技スポーツまで、生涯を通じたスポーツ活動を推進するため、巡回ニュースポーツ教室、少年少女スポーツ教室、宮津市スポーツ協会への支援を行うのほか、各種全国レベルの大会等の後援を行うことにより、生涯スポーツの振興を図ることができた。

○社会教育施設の整備・充実  
各社会教育施設が老朽化する中、改修などを行い利用者の利便性の向上に努めた。

# 宮津市教育振興計画の進捗状況と今後の重点

■ 継続    □ 新規・充実

基本方針	施策の体系	主な目標指標				R元の取組状況	R2の重点方針
		目標指標	H26	H32	R元		
<b>【基本方針3】誇りと愛着のある地域文化の保存・活用</b>	1 文化財の保護と活用	文化財の指定・登録件数	139件	150件	199件	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 市内新指定等文化財候補の調査(府指定、暫定登録含)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規府暫定登録文化財 5件</li> </ul> </li> <li>■ 市内文化財保全事業のコーディネート                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・所有者等が実施の文化財修理事業等 (12件)</li> </ul> </li> <li>■ 市内重要遺跡の発掘調査                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・安国寺遺跡発掘調査に係る整理作業</li> <li>・民間開発行為に伴う試掘調査2件</li> </ul> </li> <li>□ 文化的景観の宮津市街地選定に向けた取組み                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・市街地の文化的景観に係る調査報告書原稿の作成</li> </ul> </li> <li>■ 旧三上家住宅の保存と活用                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理者により自主事業実施</li> <li>・大河ドラマ関連の企画展示準備</li> </ul> </li> <li>■ 歴史資料館再開館に向けた取組み                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・常設展示室の特別公開を実施(9月・11月)</li> </ul> </li> <li>□ その他関連事業(普及啓発・機運醸成等)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際博物館会議京都大会(9/1～9/7)</li> <li>・R2大河ドラマ「麒麟がくる」や日本遺産の普及啓発に係る取組</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 市内新指定等文化財候補の調査(府指定、暫定登録含)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>※新規府指定・府暫定登録文化財調査(府と協働)</li> <li>※新規市指定文化財候補物件の調査</li> </ul> </li> <li>■ 市内文化財保全事業のコーディネート                             <ul style="list-style-type: none"> <li>※指定・未指定文化財の修理相談、事業化</li> </ul> </li> <li>■ 市内重要遺跡の発掘調査(安国寺遺跡 H28～R3予定)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>※現地調査、説明会の開催等</li> </ul> </li> <li>□ 文化的景観の宮津市街地選定に向けた取組み                             <ul style="list-style-type: none"> <li>※市街地の文化的景観に係る調査報告書の刊行</li> <li>保存計画の原案作成</li> </ul> </li> <li>■ 旧三上家住宅の保存と活用                             <ul style="list-style-type: none"> <li>※指定管理運営の在り方検討</li> <li>※耐震診断及び大規模修理実施の検討</li> </ul> </li> <li>■ 歴史資料館再開館に向けた取組み                             <ul style="list-style-type: none"> <li>※宮津市公共施設再編方針を踏まえ検討をすすめる</li> </ul> </li> <li>□ 文化財保存活用地域計画の策定                             <ul style="list-style-type: none"> <li>※R2～4年度に計画策定</li> <li>※R2年度は、既存の調査成果の整理</li> </ul> </li> <li>□ その他関連事業(普及啓発・機運醸成等)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>※R2大河ドラマ「麒麟がくる」</li> <li>※日本遺産(丹後ちりめん・北前船・西国巡礼)</li> <li>※文化財を活かしたユニークメニューの取組み など</li> </ul> </li> </ul>
	2 文化・芸術活動の促進	-	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 宮津市民文化祭の開催 (延べ来場者計 2,066人)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>【美術展】231点 829人 【音楽祭】10団体 545人</li> <li>【芸能祭】14団体 615人 【歴史資料館】77人</li> </ul> </li> <li>■ 市民地方講座の開催(2講座延22開催 受講者28人)</li> <li>■ 文化団体協議会ほかの活動支援</li> <li>■ 浜町ギャラリーの利用調整(利用件数13件、来場者14,375人)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 宮津市民文化祭の開催</li> <li>■ 市民地方講座の開催</li> <li>■ 文化団体協議会ほかの活動支援</li> <li>■ 浜町ギャラリーの利用調整</li> </ul>

# 教育委員会事務局事業総括書

(様式1)

## 基本方針3 誇りと愛着のある地域文化の保存・活用

文化財の保護と活用	
1 文化財保護・活用推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化財保護審議会の開催(2回)</li> <li>指定文化財候補物件の選定・審議等</li> <li>由良地区方面の文化財の視察</li> <li>市内新指定等文化財(29年度)</li> <li>①宮津市指定文化財 新規指定なし</li> <li>②京都府指定文化財 新規指定なし</li> <li>③京都府指定登録文化財 5件</li> <li>美術工芸品 5件</li> <li>※うち市指定重複2件</li> <li>阿丹文化財保護推進協議会(10/30)</li> <li>府北部市町の審議会委員、担当者(約50名)</li> <li>・テーマ「文化財の防火・防災について」</li> <li>文化財説明板の設置・更新(2件)</li> <li>更新 「八幡山城」(宇宮町)</li> <li>市内文化財保存事業(所有者実施) 12件</li> <li>①宮津市社寺等文化財保存費補助金 0件</li> <li>②国宝重要文化財等保存整備費補助金 1件</li> <li>③京都府指定・登録等文化財等補助金 2件</li> <li>④京都府指定・登録等文化財等補助金 6件</li> <li>⑤国・府指定登録文化財等維持管理費補助金 2件</li> <li>⑥その他補助金 1件</li> <li>※「みやび歴史紀行」の連載</li> <li>広報みやび(月1回発行)に継続して連載</li> </ul>
2 市内遺跡発掘調査事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>安国寺遺跡発掘調査の実施(28年度からの継続事業)</li> <li>・現地調査未実施、過去調査の遺物整理を実施。</li> <li>・出土古銭の保存処理委託</li> <li>開発行為に伴う緊急調査(試掘)</li> <li>・宮津城跡(宇崎町)</li> <li>・倉梯山古墳群(宇須津)</li> <li>遺跡保護のための開発行為との調整</li> </ul>
3 重要文化的景観保護推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化的景観検討委員会の開催(1回)</li> <li>・宮津地区調査報告書の内容検討 ほか</li> <li>・文化的景観整備事業の実施</li> <li>・未実施(1件)予定であったが所有者意向で取下げ</li> <li>・宮津地区追加選定に向けた調査報告書作成</li> <li>・調査及び原簿執筆</li> <li>・図面作成委託</li> </ul>

# 教育委員会事務局事業総括書

(様式1)

## 基本方針3 誇りと愛着のある地域文化の保存・活用

4 旧三上家住宅管理運営事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者による管理運営の実施(建物公開)</li> <li>・指定管理者 元結屋27</li> <li>・自主事業 お茶会・展示等8種のイベント開催</li> <li>・観覧者数 3,963人(H30年度:4610人)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者による運営・事業の今後の在り方の検討</li> <li>・次期(R3～)指定管理者の選定 ほか</li> <li>文化施設、観光施設としての活用策の充実</li> <li>・大河ドラマ・北前船関連事業との連携等</li> <li>・旅行商品の造成、インバウンド対策</li> <li>・建物の耐震診断、活用も踏まええた大規模修繕の検討</li> </ul>
5 歴史資料館管理運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在休憩中のため、施設の維持管理と、常設展示室の随時公開の活用を実施。</li> <li>常設展示室の活用(無料公開等)</li> <li>・特別公開(イベント時等の公開)</li> <li>・特別利用(団体の見学希望)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料箱・歴史ガイドダンス施設の今後の在り方検討</li> <li>※R2以降「文化財保存活用地域計画」策定でも議論予定</li> </ul>



# 教育委員会事務局事業総括書

(様式1)

## 基本方針3 誇りと愛着のある地域文化の保存・活用

### 文化・芸術活動の推進

<p>6 文化振興推進事業</p>	<p>■丹後文化芸術祭に参加(丹後美術工芸展 ほか)                  ■市民文化祭の開催(文団協、実践センターと共催)                  ・美術展(11/2~4 出展者:135人 観覧者:829人)                  ・音楽祭(11/3 参加:10団体 観覧者:545人)                  ・芸能祭(11/4 参加:14団体 観覧者:615人)                  ・茶席(11/3)                  ■歴史資料館公開(11/3~4 観覧者:77人)                  ■市民地方講座の開催(29年6月~31年3月)                  ・地方講座(歴史の館)8回、受講者17人(延102人)                  ・出前講座(宮津小学校)14回 受講者11人(延68人)                  ■文化団体協議会(加入35団体)の活動支援                  ・市民夏季文化活動 12の講座等の広報                  ・秋・冬の文化行事 12の事業(発表会)等の広報                  ・機関紙「文化の潮」59号の発行(各戸配布)                  ■浜町ギャラリー利用調整(4/1~3/31)                  ・利用件数(日数):34件(205日)                  ・写真・絵画の個展など丹後一円から利用                  ・来場者数計:14,375人</p>	<p>■市民文化祭等の開催を通じ、市内文化団体の成果発表の場、また市民に芸術文化に親しんでいただく機会を提供することができた。                  ■市民地方講座の開催を通じ、29年度新指定文化財「宮津おどり」の継承の機運を高めることができた。                  ■浜町ギャラリーの一の利用調整を通じ、丹後一円の文化団体に発表の場を提供、また多くの市民に作品の鑑賞機会を提供することができた。</p>	<p>■文化団体協議会の活性化に向けた支援策の検討                  (構成団体が減少傾向にある)                  ■文団協加盟団体以外の文化団体・個人の発掘と支援                  ・市内若手芸術家等への支援 など                  ■浜町ギャラリーの一の更なる有効活用策の検討                  ・新規性、集客性のある催し物の実施検討                  ・文化を生かしたまちづくり施策(文化政策)の検討                  ・地域の伝統文化の保全とリノベーション、情報発信                  ・学校や社会教育との連携 など</p>
<p>7 みやづ歴史の館整備事業</p>	<p>■経年劣化、故障した設備の更新 1件                  ・空調用冷却塔自動制御器の更新</p>	<p>■施設の適切利用に必要な設備の維持が図れた。</p>	<p>■経年劣化した設備関係の計画的更新                  ・耐用年数を迎える受電設備、冷却設備等の更新                  ・エレベーター耐震化工事                  ・文化ホール設備の更新(音響設備・吊物等)</p>
<p>8 みやづ歴史の館管理運営事業</p>	<p>■テレビ電波共済システムの維持管理                  ・システムの保守管理・電波送信アンテナの修繕</p>	<p>■機器の不良(電波送信アンテナ)の不具合により、特定チャンネルでの受信不良が複数回発生したが、その都度、保守業者の協力を得て速やかに復旧することができた。</p>	<p>■近年増加傾向のシステム不具合発生時の速やかな対応                  ・すべての電波送信アンテナの更新(R2実施予定)</p>

<p>【総括】</p>	<p>○文化財保護・活用推進事業                  ・29年度からの府の新制度「暫定登録文化財」として新たに市内の5件(30年度:15件)の文化財を登録することが出来た。今後も府と連携の上、より多くの文化財に光をあてていきたい。特に社寺等の建造物の登録数増加を図りたい。                  ・一方、近年滞り気味の市指定文化財の指定について、その意義やあり方を、宮津市の独自性の視点をもち検討してゆきたい                  ○市内遺跡発掘調査事業                  ・安国寺遺跡発掘調査においては、引き続き調査事業を継続し、市内の重要遺跡としての価値内容を明らかにし、その保全策を検討する。                  ・一方、4年の計画期間の見直しや遺跡の価値付け評価・今後の保全策についても検討を進めていく必要がある。                  ○重要文化的景観保護推進事業                  ・宮津地区の追加選定に向け、必要な景観規制や「重要な構成要素」の特定など保存管理計画を作成、同時に普及啓発を通じ地域住民の機運醸成、同意形成を図っていききたい。                  ・民間所有の「重要な構成要素」(建造物等)の整備事業については、宮津地区の新規案件も視野に入れ、計画的に実施し、良好な景観形成を通じて魅力的なまちづくりに寄与していきたい。</p>
-------------	---